

事業所名	リアン稲城	支援プログラム	作成日	2025年	2月	4日
法人(事業所)理念	法人：【第三の居場所づくり】保護者とお子様が安心、安全に過ごせる自宅や学校以外の第三の居場所づくりを基にし、子どもの嬉しさ・楽しさの『笑顔』を目標に利用者主体、意思決定の尊重を心がけていきます。【社会や人間関係のルールを学ぶ】さまざまな活動を通して、子どもたちの楽しみを増やし、社会や人間関係のスキル・マナー・ルールを学ぶ。					
支援方針	個々の障害特性を踏まえた上でみんなのできることを探し、目の前の子ども達に合った目標を設定・活動を提供しながら成長を促していく。					
営業時間	13時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●健康状態の維持と改善 ●生活習慣やリズムの形成 ●基本的な生活スキルの向上 <p>登所持のうがい・手洗いに始まり子供たちの健康状態を把握し予防ケアを実施。タイムスケジュールに沿って生活できるようにサポートをおこなう。また宿題に関しても自分で取り組む時間を見つけて実施していき見通しを持って行動に移せるように支援を行う。自分磨きタイム(身辺整容)を設け、身だしなみの確認をしている。生活スキルに置いては、課外活動での外食時マナーの習得、買い物体験では近隣の駄菓子屋などでの買い物を行っている。</p>				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●姿勢と運動 動作の基本的技術の向上 ●身体の移動能力向上・保有する感覚の活用 <p>外部講でのダンス(リズム感・身体表現)ヨガ(自己制御・身体認識)リトミック(リズム感・身体協調)粗大運動(マット運動、跳び箱、バランスボールなど)運動サーキットなどで筋力やバランス能力を育成、また公園遊びやプール等で身体全体の運動能力の向上を促していく。微細運動(アイロンビーズ、プラ板、パーバリウム)などの活動を通し手先の巧緻性の向上や感覚の発達を促す。</p>				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●認知の特性についての理解と対応 ●対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 <p>はじまりの会で、視覚支援ツールを用いた日付や曜日、1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による日付、曜日や時間の認知形成を促している。また、集団遊びなどの小集団でのゲームや活動で適切な行動を学んだり、季節の変化への興味など、感性形成のための外出等を行っている。</p>				
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●コミュニケーションの基礎的能力の向上 ●言語の受容と表出 ●コミュニケーション手段の選択と活用 ●状況に応じたコミュニケーション <p>2語文・3語文の習得を目指し、名詞、動詞、形容詞など使った言語表現を練習し、必要に応じて絵カードやマカトンを使い理解や表現を助ける。感情や行動のコントロールに焦点を当て、子供たちが状況に応じて適切に反応できるように支援する。また、文字を書く、読むの活動を通じて文字に対する理解と表現力を高める。さらに、おわりの会で1日の感想や楽しかったことなどを聞き、言語表出を促している。</p>				
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●情緒の安定 ●他者との関わり(人間関係)の形成 ●遊びを通じた社会性の発達 ●自己の理解と行動の調整 ●仲間づくりと集団への参加 <p>集団遊びや協力ゲーム(玉入れ、風船バレーなど)を通し、役割分担やルールを理解して他者と協力して活動する体験を提供している。また、日頃の自由時間において、ブロックをしたり、おもちゃで遊んだり、ごっこ遊びをしたり、トミカ・カードゲームをしたり異年齢での交流の場を提供し、物の貸し借りや力加減・距離感からくるトラブルなどにスタッフが間に入り、適切なやりとりやマナー、声の大きさや振る舞い、対人関係に必要なスキルなどを教えている。また、外出活動をや地域行事への参加を通じて、社会的な役割と集団行動になれ、社会性を高める。</p>				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ●児童の発達、支援内容、家庭生活、きょうだい児、制度等、家族のニーズに応じた相談援助 	移行支援	ライフステージの切り替えを見据え、必要に応じて中学校や高校との連携をしていく。また、放課後児童クラブ等と併行利用している場合において、必要に応じて併行利用先の学童と連携をしている。			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ●必要におうじて学校、医療機関との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助の取り組み。 	職員の質の向上	事業所内研修(初任時研修、BCP研修、感染症対策研修、虐待防止(身体拘束)研修、など)や、療育・制度・5領域等にかかる読み合わせ等を実施している。			
主な行事等	季節のイベント(節分・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会)・お誕生会・お買い物体験・クッキング・お出かけ(科学技術館、リニアモーターカー見学、多摩六都科学館、ヒノトントンZ00等)					